

10702製本業における死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2017	12	15~16	箱を開封して中の本を出し、本に挟まれているハガキ等を除去し、種類や大きさを仕分けていた。その後、A4サイズの箱が一杯になるよう本を詰めてから、地面に設置してあるパレットまで手で運んでいた（ばらつきはあるが、箱詰め後の重さは約20kg）。箱をパレットに積む際に、3段目までは被災者でも対応できるが、4段目以上は腕の力だけでは積みづらいため反動をつけて積み上げていたところ、腰に負荷がかかり症状が出た。なお、パレットは1段に7箱で、5段まで積み上げることになっている。	45	19	921	100 ～ 299
2	2017	12	0~1	社内の無線製本機を運転中に、スリッターの刃のスプリングが外れているのを発見した。その際、本来は機械を止めて修理するところを、製造スケジュールが非常にタイトで精神的に追い込まれていたため、運転しながら修理しようとした。あまりに危険なために諦めて手を抜き取る際、誤って手前のスリッターの刃に巻き込まれた。	57	7	166	10 ～ 29
3	2017	10	11~12	トムソン作業場に於いてにバランスを崩して刷本が右足に直接落下して負傷した。	34	5	611	1~ 9
4	2017	10	12~	当社3階製本作業現場に於いて、刷り本の束（1m×30cm×30cm）がのったパレットを自分で操作してフォークリフトで持ち上げた後、同じく刷り本の束がのった隣接したパレットの上に乗り、束をまとめているPPバンドを掴み、フォークリフトで持	65	1	419	50 ～

10	2017	4	11~ 12	会社建物2階工場内にて、全自動トランプ断裁打抜機の操作中、加工時に発生する紙くずを除去しようとした際に、モーターに直結するベルト部分に指を巻き込まれ、右人差し指・中指の第2関節付近を切断した。	32	7	121	10 ~ 29
11	2017	3	18~19	3Fバインダー2号機の搬送コンベアの駆動部で、動作不良を起こしておりタイミングベルトのカバーを外し調整作業をしている最中に、タイミングベルトに左手人差し指を巻き込まれ、指先を切断した。	41	7	224	50 ~ 99
12	2017	1	10~ 11	工場で紙の加工（紙の角を丸くする）を角丸機でしている時、誤って右手の指先をカットした。	75	8	169	1~ 9
13	2017	1	11~ 12	工場内で断裁作業中、手と品物が滑り、指を潰し、左手の中指と薬指を骨折した。	37	7	169	10 ~ 29
14	2017	1	14~ 15	出荷するチラシの束をカゴ車に積み込み、荷崩れ防止の為、バンドで固定していたところ、カゴ車が浮き上がり、手前側に向かってカゴ車と作業者が倒れ込み、作業者は後頭部を地面（コンクリート）に打ちつけ受傷した。	62	5	362	50 ~ 99
15	2017	1	15~ 16	当社A棟1階に於いて、常備書籍のセット組作業中に、商品を梱包しておいたストレッチラップをカッターナイフでその梱包を解こうとした際、誤って左手指を切ってしまった。	38	8	364	10 ~ 29
16	2016	12	10~ 11	プレス機械を使用して薄い冊子をプレスする為に、プレス機械の中に重しをはさんで圧力を強めに調整した。あわてて作業した為にタイミングがずれて、すき間に指が残っているのにペダルを踏み、右手をはさんでしまった。	30	7	166	10 ~ 29
17	2016	11	9~ 10	製本工場1階にある、中綴機の丁合いのドラムを軍手着用で掃除しようとした際、寸止めでドラムを回転させながら布で汚れを拭き取っていたが、ドラムが回転しすぎてしまい、布と軍手をドラムと折のバーの間に挟んでしまい、左手薬指を裂傷した。	29	7	166	10 ~ 29

18	2016	11	16～ 17	筋付け機に品物である帯類をセットしていた時、品物にニス 引いてあり滑るので、揃えようとして思わず手を入れてしま い、左手薬指を負傷した。	70	7	169	1～ 9
19	2016	8	18～ 19	ベルトコンベアーで荷物の搬送中、荷物が滑り、手で支えよう とした際に手首を痛めた。	70	19	611	30 ～ 49
20	2016	7	9～ 10	カッターナイフを使用してキャプタイヤの被覆をめくる作業を している際に、カッターを持っていた右手が滑り、左手親指付 け根より裂傷した。	21	8	364	30 ～ 49
21	2016	5	18～ 19	工場内において、手帳製本作業の工程の一部下固め作業中に、 移動しようとして足を滑らせ転倒。右腰を床に当て負傷した。	44	2	417	50 ～ 99
22	2016	4	12～ 13	道路を自家用貨物車両により、製品配達中に前方不注意の為、 左前方の電柱に衝突。ハンドル下部に胸部を打ち、骨折。	45	17	231	1～ 9
23	2016	2	13～ 14	包装の仕事を終え昼休み時間に入った為、照明を消そうと柱の スイッチに向かう際、刷本パレットと段ボールパレットの間を 抜けようとした時、右足が刷本パレットにつまずき、左側面か ら倒れ、左肘を床に強打した。	53	2	416	50 ～ 99
24	2015	11	10～ 11	工場内において、物品確認のためムシリ作業室から倉庫へ移動 しようとしたところ、作業室と倉庫の間に敷いてあるカーペッ トに左足を引っかけてしまい転倒。とっさに右足を出したが、 左膝をカーペット外側の地面（コンクリート）に打ちつけ負傷 した。	69	2	416	1～ 9
25	2015	10	11～ 12	工場内において、中綴じ製本作業（針金）中に、紙の不揃いを 修正しながらの工程中に、ペダル操作中にバランスをくずして しまい、ステッチャー（針金綴じ機）のヘッド部分に手をつい てしまい、左手人差し指先端をはさんでしまい負傷した。	32	7	169	1～ 9

34	2015	6	9～ 10	工場内で作業準備中、床にパレットを置き、その後パレットに背を向けていた。次の動作に移ろうと振り向き歩き出した際、背後にパレットを置いていたことを忘れており、パレットにつまずき右腕から床へ転倒し、右肩を脱臼した。	52	2	379	30 ～ 49
35	2015	6	18～ 19	工場内の断裁機でカレンダーの印刷物（64cm×94cmの紙）500枚（高さ10cm）の束を断裁作業中、両手で紙を整えている時、足で操作する押さえバーを誤っておろしてしまい、右手親指をはさんでしまった。	41	8	166	30 ～ 49
36	2015	5	11～ 12	紙折機の台に紙を積み、チェーンでその台を持ち上げる紙積み作業をしていた際に、誤って、そのチェーンに手が触れてしまい負傷した。	18	7	361	10 ～ 29
37	2015	2	11～ 12	集積機で表紙捲りあがり防止の為、エアバルブからエアホースを延長して機械ラインにつなげる作業をしていた。ジョイント金具を用いて接続し、仮固定後、エアバルブを開けて試した。その後、本固定するために、ジョイント金具を取り外したが、エアバルブを閉め忘れていた為、ジョイント金具の付いたエアホースがエアによる圧力で跳ねてしまいジョイント金具の部分が被災労働者の左目付近から左コメカミにかけての部分に当たった。	33	4	166	30 ～ 49
38	2015	1	13～ 14	本カバーかけ機（トライオート）の製品排出口にて、本をとっていた所、ベルトにゴミを見つけ取り除こうとした際に、本押し出し部とベルトの間に手を挟み、負傷した。	29	7	224	10 ～ 29
39	2015	1	16～ 17	製本機にて、本の角を折り曲げる作業を行っていた。作業中、通常は機械が作動しないことを確認してから中に溜まってしまったゴミ掃除を行うべき所、当該操作を失念してしまい、機械内に誤って左手人差指を入れてしまったため、機械が作動してしまい、当該指を負傷した。	50	7	166	10 ～ 29
				工場内において、機械のボンドの接着をみるために、のりロー				10

40	2014	12	10～ 11	ラーを確認しようとした際、鉄板とローラーの間に手が巻き込まれ、右手中指の一部を切断した。	28	7	166	～ 29
41	2014	11	16～ 17	本社工場2階でフィルム交換作業中、フィルムを固定する部分（高さ12cm、幅12cm）に指を挟みその際指を引いてしまった為、右手示指の爪が取れた。	46	7	166	10 ～ 29
42	2014	9	8～9	4 t 車にて時速80kmで走行中、後方から時速110kmから120kmのワンボックスカーが追突して来た為、首、腰を痛めた。	50	17	231	1～ 9
43	2014	9	16～ 17	工場内にて、原反の束を小型裁断機で裁断している時、誤って裁断機の刃に左手人差し指が触れ、2cm位切っけてしまい3針縫った。	60	8	159	30 ～ 49
44	2014	8	17～ 18	工場で片付けの作業中、階段を下りている時に足を踏み外し落下して左脚のかかとを骨折した。	46	1	413	1～ 9
45	2014	7	9～ 10	製本機械の上を通っている紙屑収集用のエアダクトに紙屑が詰まった為、取り除こうとベルトコンベアーの上に乗ろうとした際、コンベア脇に置かれていた段ボール箱を台座がわりに足を掛けたが、踏み抜いてしまい転倒、機械の角に左足をぶつけ、膝を負傷した。	41	9	379	30 ～ 49
46	2014	6	7～8	紙管シャフトを移動させようとした際、中腰で不安定な状態で移動させようとしたため、バランスを崩し、受け台と紙管シャフトの間に右手中指を挟まれ、骨折した。	48	7	169	30 ～ 49
47	2014	5	10～ 11	2階で作業中、1階で鳴った電話に出ようと階段を下っていたところ、階段脇に置いてあった荷物を避けようとした際、つまづき転倒した。	45	2	413	1～ 9
48	2014	4	15～ 16	7 t トラックを洗車のため、1m80cm程の脚立に登り洗車中、バランスを崩し肩から転落し骨折した。	48	1	371	10 ～ 29

49	2014	3	9～ 10	工場内で梱包作業中、製品を持ち上げようとした際、腰を負傷した。	35	19	611	100 ～ 299
50	2014	3	10～ 11	2階下固め機械を清掃中（機械は停止中）右手で機械についたボンドのカスをウエスで取り除く作業中、左手の手動スイッチで機械を少し動かしていたところ、ウエスがからまりつられて右手指3本が機械に挟まれけがをした。	30	7	166	10 ～ 29
51	2014	3	20～ 21	裁断作業中に誤って左手親指をクランプに挟んでしまった。	20	7	156	50 ～ 99
52	2014	3	2～3	工場内で中綴機に故障が発生し、修理中に誤って右手を機械に挟み小指と薬指を骨折した。	27	7	166	1～ 9
53	2014	2	12～ 13	事業所で昼食後に雨が降ってきたので、車の窓を閉めに玄関戸口から出た際、積雪のため足元が滑り足を痛めた。	41	2	719	10 ～ 29
54	2014	2	11～ 12	印刷した用紙をページ順に組み合わせる機械での製本作業で、厚さ合わせ用バネを調整している時、誤って機械に右手中指と人差し指を挟み切傷した。	50	7	166	30 ～ 49
55	2014	1	14～ 15	会社工場内において丁合作業中に、梱包された（バンドをかけてある）刷り本の一番上に載せてあるボール板を外し際に、誤って右足にボール板を落とし、右足小指を骨折した。	32	4	611	10 ～ 29
56	2014	1	16～ 17	紙折機のギヤにはさまったベルトを取り除くため、右手でベルトを引きながら左手でギヤを回そうとしていたところ、はさまっていたベルトが取れる反動でギヤが回り、誤ってギヤに左手小指を挟み負傷した。	30	7	169	10 ～ 29
57	2013	12	14～ 15	折機の切替作業中、スタッカー一部で製品乱れが発生し、取り除こうとした際、スタッカーローラ原動部ギヤと出口部ローラの	64	7	166	50 ～

66	2013	6	13～ 14	荷台から降りた際、地面に落ちた荷物散乱防止用の棒に足が乗り、足首を捻り、骨折した。	59	19	221	1～ 9
67	2013	4	10～ 11	高さ50cm程度の台に乗り機械を調整していた際、バランスを崩し、身体の側面から転倒。手首を床についたため、負傷した。	41	1	371	50 ～ 99
68	2013	4	15～ 16	役場入口階段を製本の束を2つ（計8kg程度）抱えて上っていたところ、足を滑らせ、階段を踏み外し（滑って飛び降りるような形になった）、着地の際足首を捻り、骨折した。	64	19	413	1～ 9
69	2013	3	18～ 19	断裁後に出た紙屑を投棄する鉄製の籠の中にて、紙を踏み固め、籠の外に出ようとした際、足が籠淵に引っかかり、踵を床に強打し、骨折した。	45	19	419	10 ～ 29
70	2013	3	11～ 12	手押車に半製品を乗せ、移動中、荷が崩れ、被災者に落下し、背中を骨折した。	60	5	611	1～ 9
71	2013	2	11～ 12	箔押機で紙に浮出加工中、片手で紙を取り、機械に入れ、フットスイッチで作業をしていた際、紙の搬入とフットスイッチを押すタイミングがずれ、熱版が下がり、手の中指薬指を負傷した。	36	7	169	10 ～ 29
72	2013	2	16～ 17	原稿ファイルの整理中、ファイルを持ち、移動した際、床が濡れていた為、滑り、転倒。腕を強打した。	47	2	417	50 ～ 99
73	2013	2	13～ 14	印刷した用紙をページ順に組み合わせる機械で製本作業中、セットしてある用紙を取り出そうとしたところ、手を機械に挟んだ。	67	7	166	30 ～ 49
74	2012	11	14～ 15	ハンドリフトに載せていた製本された木を後ろ向きに引いて移動した際、手が滑り勢い余って転倒。腰を地面に強打した。	47	19	921	10 ～ 29
			11～	工場にて、荷物の積み替え作業中、ハンドリフトの爪先が当た				10

75	2012	11	12	り、足首を受傷した。	35	6	362	～ 29
76	2012	10	14～ 15	移動歩行中、パレット荷移動中のフォークリフトと衝突し、木製パレットと工場フロアーの間に足を瞬間的に挟まれ、フロアーに身体ごと倒れ込み手をフロアー面に突き、手を捻挫し、足つま先指部を不全骨折した。	63	7	611	30 ～ 49
77	2012	10	15～ 16	得意先にて、製品の輪転引取りを自社便(4t)に積み込む作業中。リフトは先方の係員が運転。本人は積み込み作業の補助をしていた。トラックに左側から輪転を積み込み、1パレットを右に寄せようとリフトで押し込む際、角材をパレットにあてがったが、たまたまタイミングが悪く角材とパレットの間に人差指を挟んだ。	45	7	379	30 ～ 49
78	2012	10	11～ 12	工場内にて作業中、機械の内部を調整する為、手を入れたらところ、ギアに手が触れ、負傷した。	65	8	169	1～ 9
79	2012	9	12～ 13	工場内にて裁断機の不具合があり、調整を行っていた際、誤って、機械の刃と接触し、手の甲を受傷した。	42	3	166	1～ 9
80	2012	9	18～ 19	焼却炉の煙突に絡まった蔦を除去する為、被災者が焼却炉屋根に登り、作業中、蔦を引っ張るため、ストレート製屋根端面に体重をかけたところ、屋根の端部が割れ、下部の焼却炉に足から転落した。	43	1	415	100 ～ 299
81	2012	8	11～ 12	1階倉庫にて、パレット積みしてあった大量の付録を別のパレットへ積替える作業中、パレットが1枚倒れ、ふくらはぎを負傷した。	30	5	379	30 ～ 49
82	2012	6	18～ 19	工場内で機械の片付け清掃中、ローラーに付いているインキを拭き取る際、ローラー下にあるドクター刃に触れ、前腕を切創した。	21	8	166	10 ～ 29
			10～	当社工場内にて、ダンボール箱の積み替え作業中、捻ったた				10

83	2012	6	11	め、腰を痛めた。	28	19	611	～ 29
84	2012	6	11～ 12	社屋に戻り、下駄箱で靴を履き替えようとした。その際、靴が滑ってしまい、転倒し、足首等を負傷した（当日は雨で路面が濡れていたため、靴や床がすべり易い状況だった）。	40	2	416	30 ～ 49
85	2012	5	16～ 17	工場内の断裁機で紙を切っていた際、紙を押さえる圧力機に手親指を挟まれ、つぶされ、切った。	51	7	166	10 ～ 29
86	2012	4	14～ 15	カバー折り機を使用中、誤ってカバー投入口に手薬指を挟まれた。	51	7	169	10 ～ 29
87	2012	3	18～ 19	中綴機のスタッカーを動かすモーターとベルトの部分にオイルを差している際、ベルトに指をもっていかれ、歯車に指を挟まれ負傷した。	36	7	166	1～ 9
88	2012	3	17～ 18	工場内で貼り加工中、ローラーに手のひらを挟み、中指を骨折した。	41	7	166	1～ 9
89	2012	2	20～ 21	機械は停止状態で駆動部分を調整中、誤って寸動または起動ボタンに肘が当り、機械が動き、チェーンとギアに手が巻き込まれ、親指を除く指4本を切断した。	34	7	169	100 ～ 299
90	2012	2	18～ 19	社用車にて営業活動の為、走行中に、左カーブを曲がり切れず壁に激突。車は全損。救急搬送され、意識が戻るのに6時間程かかった。	48	17	231	10 ～ 29
91	2012	1	8～9	事業所内を移動中、階段を下りていたところ、段を踏み外し、転倒。頭部、腰付近を打ち、負傷した。	61	1	413	30 ～ 49
				二台の製本加工機から排出される製品をそれぞれ結束中、結束機の紐が、機械の奥で切れた為、復旧の為かがんで作業してい				

92	2012	1	10～ 11	た際、結束機の奥から紐を引っ張るため、かがんで横から覗き込むようにしていた頭が後方に倒れ、同僚が動かす結束機の中に頭が入った。同僚が被災者がいるのに気付かず、確認を怠り、結束機を動かした為、鉄のパイプが回り、頭を強打し、出血、その反動で反対側の頭を機械に打ち付け打撲した。	54	6	169	1～ 9
93	2012	1	13～ 14	三方裁断機のライン上のゴミを取り除こうとした際、軍手が機械に巻きこまれそうになり、手をひいたところ、手の甲と小指の側面が軍手ごとローラーに巻きこまれ、裂傷した。	24	7	169	30 ～ 49
94	2011	12	14～ 15	工場内で機械のメンテナンス中に、機械から異音がしたので、潤滑剤を吹き付け、人さし指でコロを動かしていたところ、機械に中指が巻き込まれた。	41	7	166	30 ～ 49
95	2011	12	9～ 10	工場の大掃除で、蛍光灯の清掃作業中、足場として使っていた約1.3mの高さに積んだパレットから降りようとしたところ、バランスを崩して落ちてしまった。側にあったハンドパレットトラックの持ち手部分に左脇腹を強打した。整形外科で左肋骨の骨折と診断され、3日後、痛みが引かないので総合病院を受診、脾臓に損傷があり入院となった。	28	1	379	10 ～ 29
96	2011	12	10～ 11	A工場内に於いて、PP機（紙とフィルムを貼り合わせる機械）の清掃作業中、ゴム手袋をはめ、アルコールを浸けた布でガイドローラーの汚れを拭いている際、誤って熱ローラーに右手甲が触れ火傷した。作業直後により熱ローラーの温度は冷めてなく高温であった。	40	11	169	1～ 9
97	2011	12	20～ 21	従業員Aは、紙を切る機械（断裁機）で製本作業中に、誤って断裁機に右手を挟んでしまい、右手周辺を切傷してしまった。	43	8	156	10 ～ 29
98	2011	11	16～ 17	機械の回りを掃除していた際、折機のチェーン部分のゴミを取ろうとしたところ、機械を止めていなかったため、軍手がチェーンにからまり、一緒に指をもっていかれた。	24	7	169	10 ～ 29

99	2011	11	20～ 21	プレス機の作業中、左手で本文を添えながら木棒を右手で修正しようとしたところ、不注意により、誤って足踏み機の閉まる方を踏んでしまい、そのまま本文と木棒の間に左手の3指（中指、薬指、小指）を挟んで、負傷した。	21	7	166	30 ～ 49
100	2011	10	17～ 18	事業所内において、機械を使用し製本作業中、誤って機械の中に左手を入れ中指と薬指を裂傷した。	41	7	166	1～ 9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例（-2017年）](#)に戻る。